

令和3年度事業報告書（案）
（2021年度）

社会福祉法人ももやま福祉会

目 次

1. はじめに	1
2. 施設概要	2
3. アトリエ班 向島・柳辻	3
4. 漉き班	5
5. 相談支援事業報告	7
6. 居宅介護事業	8
7. 共同生活援助事業・短期入所事業	9
8. 自治会	10
9. 給食	11
10. 防災・安全対策	12
11. 研修・見学・実習	13
資料-1. 令和3年度組織体制図	15
資料-2. 理事会・評議員会・各種委員会開催状況	16
資料-3. 苦情対応第三者委員会	17

1. はじめに

◇ 理念

「人として豊かに生きる」

◇ 令和3年度基本方針

- 1) 事業基盤の強化
- 2) 職員の資質の向上
- 3) 魅力ある職場づくり
- 4) 経営の安定を図る
- 5) 新型コロナやインフルエンザなど感染予防対策に全力で取り組んでいきます。
- 6) 災害時の対応

◇ 年度を通じた振り返り

令和3年度は、事業基盤の強化として、グループホーム整備を第一優先に行い、年度をかけて、月から金までの4泊5日開所を行う体制を整備しました。それに伴い、柳辻の生活介護事業も本格的にはじまりました。

一番大きなものとしては、新型コロナウイルスの蔓延が続き、感染防止、拡大防止の取り組みを続けてきましたが、体調不良者、陽性者の発生や予防的に欠席される利用者様もおられたために施設運営に大きな影響がありました。

なかでも、職員や利用者様、その家族や関係者に陽性者、濃厚接触者が出た場合、感染拡大防止のための判断やタイミングが非常に難しく、どのようにして利用者様の生活を支えることができるのか、判断が苦しい一年となりました。

行事についても中止が続いていますが、その中でも感染が落ち着いたタイミングで、外部の方（向島福音自由教会）を招いたクリスマス会ができたことが明るい出来事でした。

外部団体との協力関係では、京都トップスワイズメンズクラブ様とは交流会は中止になったものの、食材（じゃがいも、たまねぎ）を寄贈していただくなど交流は続けることができました、今年度は新たにつながりできた文教大学ボランティアサークル様や向島福音自由教会様と、来年度も引き続きつながりを強め、共同して何か取り組みができればと思います。

2. 施設概要

◇ 利用者状況（表の数字は全て（人））

生活介護事業

年代	10代	20代	30代	40代	50代	合計
男性	1	9	7	4	4	25
女性	0	2	0	4	1	7
合計	1	11	7	8	5	32

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	2	1	7	15	25
女性	0	0	0	2	1	4	7
合計	0	0	2	3	8	19	32

就労継続支援B型事業

年代	10代	20代	30代	40代	50代	合計
男性	0	1	1	4	0	6
女性	0	1	1	0	0	2
合計	0	2	2	4	0	8

障害支援区分	無	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	1	2	3	0	0	6
女性	0	0	1	0	0	1	0	2
合計	1	0	2	2	3	1	0	8

◇ 通所状況

住所地

エリア	人数	エリア	人数	
向島	10	醍醐	4	
淀・久我・羽束師	2	山科	1	
伏見・桃山	5	南区	4	
深草・竹田	4	グループホーム	10	合計 40

通所手段

送迎車利用	自主通所
32	8

10人乗り送迎車を4便/日 運行

3. アトリエ班 向島・柳辻

◇ 利用者状況

18名 内 男15名 女3名 (向島:11名 柳辻:7名)

◇ 職員体制

正職員:8名 (内 男7 女1)

非常勤職員:5名 (内 週5:2名 週3:3名)

◇ 令和3年度方針

- ・ 健康、体力、歩行などの能力変化に対応してプログラム等により個別に対応していく。
- ・ 意思表示、自己決定など主体的な活動ができるように支援していく。
- ・ 四季の変化などをより体感できるようプログラムを充実していく。
- ・ 柳辻での生活介護事業を本格的に始動していく。

◇ 年間活動

成人式:1月12日

※コロナ感染症対策の為アトリエ班内での小規模な形での開催になりました。
後援会より頂いたお祝いのお花とマグカップ、アトリエ班より入所から成人式当日までの活動写真をアルバムにしてお渡しています。



◇ 柳辻生活介護活動

令和3年度より柳辻の生活介護棟を使った活動を本格化しました。新たな場所での不安や喜びの思いを受け止め、安心出来る活動を第一に取り組みました。



◇ 班全体の振り返り

今年度はグループホーム入居者について柳辻の生活介護棟を利用して本格的に活動を開始しました。また、寂しいですが長くご利用いただいていた利用者様1名の退所がありました。

そういった変化に対する利用者様の気持ちの変化、行動に現れない思いをくみ取り、対応することを主体に活動する中で、新たな試みや活動に挑戦していく1年になりました。

様々な変化やコロナ禍の不安はありつつも、例年通り、日々のプログラムを通じて季節を体感できるように、花を見ながら歩くことができる歩行場所を検討したり、班内の色々な場所に和紙で様々な創作物を作り、部屋の中に居ても季節を感じるような経験が得られるような企画や楽しみを提供できました。

また、今年度は利用者様2名が成人を迎えられましたので、小規模な形にはなりましたが、成人式を行い、大人としての新たな門出をお祝いすることが出来ました。

日々の活動の中で、特に怪我、事故など利用者様に大きな不安を与えることの無い1年を過ごすことが出来ました。次年度も利用者様の皆様には安全で安心出来る環境の中で活動していけるように考えています。

4. 漉き班

◇ 利用者様

23名（内：男性17名 女性6名）（退所者11月男性1名）

◇ 職員体制

職員：7名（内：男性5名 女性2名）

非常勤職員：5名（週5勤務1名 週3勤務4名）

◇ 令和3年度方針

- ・ 屋外での活動をも取り組んでいく
- ・ 怪我なく健康に配慮して楽しく過ごす

作業(生活)

- ・ 作業の習熟度を上げていく
- ・ 作業中は集中する時間を増やし取り組む

作業(就労)

- ・ 作業中と休憩時間とのメリハリをつけて取り組む。
- ・ 正確に丁寧に取り組めるように技術の向上を図る

◇ 作業（下請け、和紙製品）

令和3年度も下請けを中心に取り組んでいます。下請け先が2か所になり、閑散期が少なく、一年を通して下請けの作業に取り組むことができました。また、下請けの忙しくない時や作業が難しい利用者様も和紙の作業をすることで、全員が作業に関わる事が出来ました。



◇ 歩行訓練

季節や天候などを考慮して歩きに行く場所を配慮する事で、年間を通して歩行訓練を実施できました。下請け作業の繁忙期に、全員が作業に関わらないといけないため、歩行訓練に行けないことが課題となりました。

◇ 季節に応じた取り組み

コロナ禍のなかではありましたが、現状でできる事を行いました。桜の時期のお花見、年始の初詣と人が少ない時間帯や場所を考慮して季節を感じる取り組みを行いました。



◇ 出店販売（販売活動）

令和3は施設外での活動には参加できませんでした。今後は利用者様が毎回楽しみにされている手づくり市を実施の形を試行錯誤しながら取り組んでいけたらと考えています

◇ 振り返り

漕ぎ班の特色である就労訓練に関しては、下請け先を2か所に増やしたことで、年間を通して作業に取り組む事ができ、利用者様一人一人が、何らかの形で作業に関わる事が出来るように職員が工夫しながら支援を行いました。

また、プログラムを工夫することで、毎日の下請け作業に取り組みつつ、歩行訓練や季節的な活動に取り組んできました。

令和3年度より新しく職員1名と、利用者様1名が加わり、スタートを切りましたが、年度途中で残念ながら1名の方が退所されました。

大きなけがや事故なく、利用者様が活動に参加できた事は良かったと思います。次年度も大きな事故等を未然に防いで、職員間での連絡、情報を密にして取り組んでいけたらと考えています。

5. 相談支援事業報告

◇ 実績

月	その他	月	その他
4	計画 1 名、モニタリング 10 名	10	計画 1 名、モニタリング 8 名
5	計画 4 名、モニタリング 5 名	11	計画 5 名、モニタリング 7 名
6	計画 5 名、モニタリング 7 名	12	計画 5 名、モニタリング 7 名
7	計画 2 名、モニタリング 10 名	1	計画 4 名、モニタリング 9 名
8	計画 3 名、モニタリング 8 名	2	計画 5 名、モニタリング 11 名
9	計画 6 名、モニタリング 9 名	3	計画 1 名、モニタリング 10 名
		合計	計画 42 名、モニタリング 101 名 総件数 143 名

利用状況

- ※5 月より相談支援事業所移行（後：相談支援事業所えのき）1 名
- ※8 月より相談支援事業所移行（後：相談支援事業所 Tomari）1 名
- ※11 月より相談支援事業所移行（後：相談支援事業所バウンス）1 名
- ※2 月より開始（前：特定相談支援事業所よしだ）1 名

昨年度との対比

※年度中に事業所移行された方が 3 名おり、モニタリング減となったが、新規 1 名増や共同生活援助の体験利用追加や福祉サービス受給者証の短期間更新等で計画数は増加している。結果総計として 3 名増となった。

令和 2 年度の総数	計画 38 名 モニタリング 102 名 総件数 140 名
令和 2 年度との対比	計画 5 名増、モニタリング 1 名減 総件数 3 名増

6. 居宅介護事業

- ◇ 利用者状況
契約者数 28 名
- ◇ 職員体制
5 名（内正規職員 4 名、非常勤職員 1 名）
- ◇ 令和 3 年度利用実績

月	身体介護		通院介助		家事援助		移動支援	
	利用者数 (人)	延時間数 (時間)	利用者数 (人)	延時間数 (時間)	利用者数 (人)	延時間数 (時間)	利用者数 (人)	延時間数 (時間)
4	8	151.5	4	10.5	1	5	12	228
5	8	108	2	6	2	5.5	13	240.5
6	8	151	4	10	2	5.5	15	234.5
7	8	149.5	2	5.5	2	6.5	12	228.5
8	8	123.5	3	6	2	5.5	12	204
9	8	147.5	5	14.5	2	3.75	13	201
10	8	144	3	11	2	6.5	13	222
11	8	133.5	4	12	2	4.75	13	189
12	8	116	6	17.5	2	5.5	13	227.5
1	8	132.5	2	7	2	3.75	13	170.5
2	8	167.5	3	8	2	2.75	7	108.5
3	8	202.5	6	18	2	5	13	174.5
計	96	1727	44	115	23	60	149	2444.5

- ◇ 振り返り
 - ・ 今年度も昨年に引き続きコロナ禍の中、感染対策の徹底、活動時間の短縮や比較的人が少ない場所を検討しながら、利用者の外出や通院介助を実施しました。
契約者 28 名（令和 4 年 3 月末現在）、スタッフは 5 名（正規職員 4 名、非常勤職員 1 名）で利用者の地域生活をサポートしました。
支援内容としては、土曜日、日曜日の余暇支援が中心としながら、通院介助や家事援助の依頼があり、健康面でもサポートできるように支援を実施しました。

7. 共同生活援助事業・短期入所事業

◇ 共同生活援助事業

▽ 利用者様状況

契約者数 17 名

▽ 職員体制

13 名(内正規職員 6 名、非常勤職員等 7 名)

▽ 振り返り

令和 3 年度もコロナ禍の中、感染対策の徹底しながら、利用者様の生活支援を実施しました。契約者 17 名(令和 4 年 3 月末現在)、スタッフは 2 月から夜勤専従職員を配置し、運営を実施しました。

職員については、男性の世話人を確保し、13 名(正規職員 6 名、非常勤職員等 7 名)で利用者様の生活をサポートし、2 月から男性、女性ホームとも月曜日からの受け入れを開始することができ、より利用者様の生活リズムの安定に貢献することが出来ました。

◇ 短期入所事業

▽ 利用者様状況

契約者数 17 名

▽ 振り返り

令和 3 年度もコロナ禍の中、感染対策の徹底しながら、事業を実施しました。予約については、利用者様の希望日に出来るだけ沿う様に調整を実施することを心掛けました。

新たにグループホームに空床型短期入所事業を京都市に申請しました。2 月から認可され、柳辻ホームにて事業を開始しましたが、女性の短期入所が実施が出来ず、職員の確保等が大きな課題です。

8. 自治会

◇ 6/2 委嘱状の授与と種まき

漕ぎ班 4名 アトリエ班から 2名の計 6人が委嘱状と種まきをしました



◇ 10/26 アルミ缶の仕分け、草むしり

自治会役員でアルミ缶の仕分けと草むしりをしました



◇ 12/14 クリスマス会

今年はクリスマス会を開催しました。

向島福音自由教会さんに来ていただき、クリスマスソングを歌っていただいたり、プレゼントを頂いたりしました。



9. 給食

◇ 誕生日メニュー

実施日	メニュー
4/30	鶏の唐揚げ玉ねぎソース、五目卵、もやしの味噌汁、ごはん
5/28	玉ねぎと豚肉のフライ、ブロッコリーのたまごサラダ、ふとわかめの味噌汁、ごはん
6/25	煮込みハンバーグ、ポテトサラダ、オニオンスープ、ごはん
7/30	豚肉ロール、マカロニサラダ、もやしの味噌汁、ごはん
8/27	豆腐ハンバーグ、きんぴらごぼう、大根のスープ、ごはん
9/24	ミートボールのトマト煮、大豆のコロコロサラダ、オニオンスープ、ごはん
10/29	チキンカツ、てっぱい、ほうれん草のすまし汁、ごはん
11/26	玉ねぎと豚肉のフライ、わかめときゅうりの酢の物、かきたま汁、ごはん
12/17	煮込みハンバーグ、スパサラ、オニオンスープ、ごはん
1/28	とんかつ、ひじきと大豆のサラダ、ほうれん草の味噌汁、ごはん
2/25	チーズハンバーグ、ひじき煮、野菜スープ、ごはん
3/25	豚肉ロール、大根の煮物、ほうれん草の味噌汁、ごはん

4月メニュー



- ・ 最終金曜日は誕生日メニューとして特別メニューを用意し、誕生月の方にはフルーツをつけました。
- ・ 年に4回、利用者様、職員、利用者様自治会役員、委託業者で、メニューについて嗜好や希望、今後の予定などを話し合う給食会議を行いました。
- ・ 休日の開所日で厨房が休みの場合はお弁当を手配しました

10. 防災・安全対策

◇ 避難訓練、防災訓練

年 2 回（11/12 3/14） 避難訓練、防災訓練、消火訓練を行いました。

11/12 は向島が水害の指定地域のため、指定避難場所である元向島南小学校までの避難訓練を行いました

◇ 11/12 の様子



11. 研修・見学・実習

◇ 研修月別一覧表

5月

12日、13日 防火管理者研修:2名

13日、14日 強度行動障害支援者養成研修(基礎):1名

6月

9日、10日、11日 強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践):1名

7月

21日 強度行動障害支援者養成研修(基礎):1名

8月

23日、9/28、10/18、10/19 京都府相談支援従事者初任者研修:1名

10月

29日 京都府虐待防止研修:1名

11月

16日、12/7、1/17 京都府相談支援従事者現任者研修:2名

12月

2日 京都府サービス管理責任者更新研修:1名

8日 京都市障害者虐待防止に係る事業所及び施設従事者向け研修:1名

15日 法人役員、施設長等運営管理職員研修:1名

22日 京都府サービス管理責任者更新研修:1名

2日 内部研修:セルフチェックシートを用いた職員全体の振り返りと虐待防止研修

3月

24日(木) 虐待防止内部研修

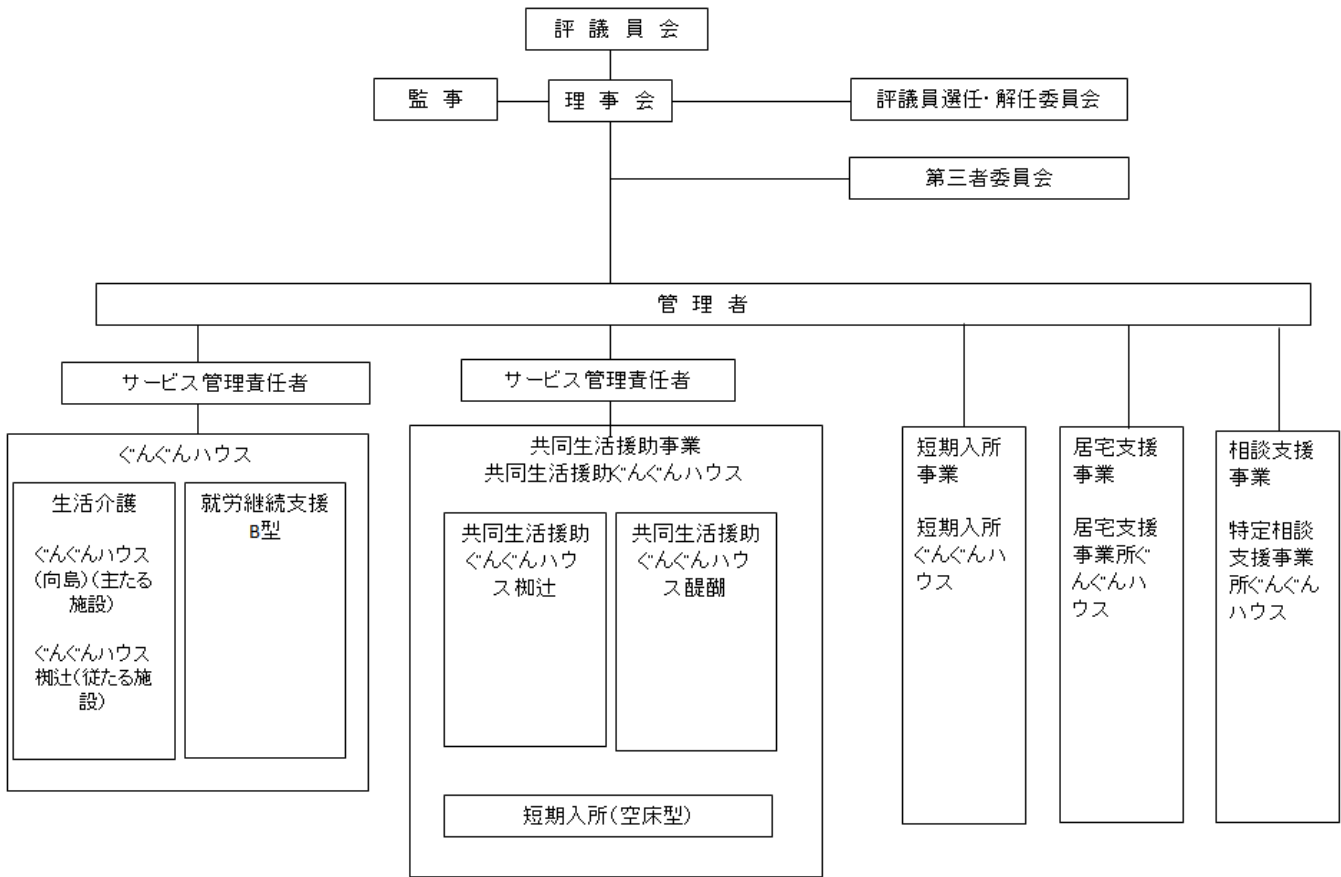
◇ 見学・実習受け入れ

団体名	受入日
利用希望者施設見学	4/2
社会福祉現場実習 (京都女子大学 2名)	8/23~9/10
社会福祉現場実習 (京都医療福祉専門学校 2名)	9/13~10/3
社会福祉現場実習 (京都医療福祉専門学校 2名)	11/22~12/8
保育実習 (京都女子大学 2名)	1/28~2/10
保育実習 (京都女子大学 2名)	2/28~3/11
社会福祉現場実習 (京都女子大学 2名)	3/2~3/18

中止 (新型コロナウイルス蔓延のため)

保育実習 (京都光華女子大学 2名)	2/7~2/18
保育実習 (京都女子大学 2名)	2/14~2/28
保育実習 (京都光華女子大学 3名)	2/21~3/4

資料-1. 令和3年度組織体制図



資料-2. 理事会・評議員会・各種委員会開催状況

◇ 理事会

	開催日	主な決議事項
第1回	令和3年4月21日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんぐんハウス施設長、副施設長の任命について ・定款の変更について
第2回	令和3年5月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 事業報告案について ・令和2年度 事業決算報告案について(監事監査報告) ・次期役員候補者の選考について ・次期評議員候補者の選考について ・次期評議員選任・解任委員会外部委員の選任について ・第2回評議委員会の開催案について
第3回	令和3年6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長および業務執行理事の選任について ・役員及び評議員会等の報酬に関する規定の改定について ・評議員会の開催案について
第4回	令和3年10月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則の改定について ・就業規則の改定について
第5回	令和4年3月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長辞任の承認について ・新理事長の選任について ・令和3年度補正予算案について ・令和4年度事業計画案について ・令和4年度事業予算案について ・評議員会の開催案について

◇ 評議員会

	開催日	主な決議事項
第1回	令和3年5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について
第2回	令和3年6月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 事業報告案について ・令和2年度 事業決算報告案について(監事監査報告) 次期役員の選任について
第3回	令和3年8月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・役員及び評議員等の報酬等に関する規定
第4回	令和4年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度補正予算案について ・令和4年度事業計画案について ・令和4年度事業予算案について

資料-3. 苦情対応第三者委員会

◇ 開催日 令和3年4月19日

◇ 内容

令和2年度の状況報告

▽ 報告件数

項目	
ヒヤリハット	3件
事故報告	
(車両事故)	2件
(利用者様事故)	8件
苦情相談	1件

▽ 第三者委員より

- ・ 利用者様同士のトラブルも含め、しっかり記録に残してあると思う。
- ・ 地域の特性として（細い入り組んだ道が多い）送迎中の交通事故が起きやすいので慎重な運転が必要、利用者様がパニックになられることがないということは幸いだと思う。
- ・ ヒヤリ・ハットの書式については事実だけを書くようにして、再発防止策は会議でみんなで考えるとしたほうがより書きやすいものになるのではと思う。